

総会記念講演
取材報告—国境を越えた平和交流⑥
皇民化教育、母国語を奪ったことを子どもたちの前で謝罪
ジヤーナリスト 広岩近広



A black and white portrait of a middle-aged man with glasses, wearing a dark suit and tie. He is looking directly at the camera with a neutral expression. The background is plain and light-colored.

たりしました。杉山さんは
つらくて、つらくてたまり
ませんでしたが、言えませ
んでした。できるだけこの
子たちの役に立とうと一生
懸命教えました。また杉山

のよくな韓國文學賞を取つたわけです。杉山先生が韓國で教育された時に、日本語を少しでも覚えてもらおうと思つて繪日記を書かせていました。書けなハ子もいまもお金をもらえず、韓國へ

第9回ウルトラ・ピアノデュエット
田中正也×佐藤卓史

宗次ホール

品71 aより小序曲
ラヴエル・マ・メールロワ
ベートーヴェン・ピアノ協
奏曲第5番 変ホ長調作品
73 「皇帝」より第3楽章

ルにて、古典派部門で佐藤学院修了。ネルゼシアン、卓史が、ロマン派部門で田ヴァオスクレセントスキの両中正也が、同時に第1位に輝くという奇跡的快挙の後、さらに刺激し合い、全国各務めている。

「ロシアアニメーション傑作選第2弾」
名古屋シネマテークで上映
11月23日（土）～11月29日（金）
上映作品は次のとおり。
「大人になる方法」（

「ワニのゲーナ」 1969
年／20分、1966年出
版、E・ウスペンスキイ
上映時間は名古屋シネマ
テークのホームページをご
覧ください。

上映作品は次のとおり。
「いたずら仔猫」（日本初 初公開）1967年／10分
公開）1953年／11分 名作「みにくいアヒルの子」
ソ連アニメーション初期から知られているウラジミール・デグリヨフ監督の人形アニメーションで、活躍していたムステイスク・ラフ・ペーシエンコ監督作。擬人化された主人公の仔猫が、ワーフワーワーとした毛の表現が魅力的。

本アニメ化した作品。この作品が製作されてから50周年。チエブラー・シカの「デザイン」はこの作品で生まれた。オレンジの箱から登場するチエブラー・シカが印象的。

「ロシアアニメーション傑作選第2弾」
名古屋シネマテークで上映

「ワニのゲーナ」 1969
年／20分、1966年出
版、E・ウスペンスキイ
上映時間は名古屋シネマ
テークのホームページをご
覧ください。

教える資格がないんだけど、のペエ・ハイホさんですね
やはり亡くなつた子どもの「星野寅浩」という名札た
ことを思つて富山で教員を付けたこの人が先生になつた
始めました。この時ずっとた後、日本で言うと芥川賞

挺身隊として働かれていたんです。これは杉山さんのが京城女子師範に勉強のために留学していた間に、これが杉山トミさんです。

子がいたに違ひないとかが、するわけです。それから2つめの韓国の教え子たちの前の態度も、頗る頗まれたんですねが、断つたんですね。でも4人の子どもが亡くなり、自分の姪もなといったことをお詫び

木山さんはまだお年少で、彼の言葉はまだ強調されることはなかったが、彼の言葉が日本文化の特徴をよく示すものだった。木山さんは、本で受けたお花が習えると、彼の言葉が日本文化の特徴をよく示すものだった。木山さんは、本で受けたお花が習えると、彼の言葉が日本文化の特徴をよく示すものだった。

引き上げの時に4人も子どもを亡くして桜の木の下には伝わってました」と言ふ埋めてしまつたという人がいました。そして今もことこのことから交文なんですね。

ご家になるぞと思つたらしい子のためにといつて法廷に立ちはだかりました。韓国では先生家になつたわけです。お正の言うことが本当に正しいと信じます。当時私がいるところに、この事件が報じられていました。

化教育をやった私は、二度に来ました。教え子同士が「と教壇には立たない」と自結婚していく、札幌で大歓声の中で誓つたわけですね。迎を受けたんです。その時何度も、「皇民化教育によろしく」と言つたことがあります。これが、このお嬢さんとお会いする機会をうながして下さったのです。

が止まっている絵と文と両方書いて非常に良かったのど、韓国では女子挺身隊とで五重丸、六重丸を付けていうと従軍慰安婦と間違え返したらしいんです。そしられてしまうそうです。そ

転車で送つてくれたことが
そうやつて富山へ帰つた
んですが、富山に帰つたと
き「もう韓国の子ども達が
韓国で母國語を奪つて日本
語を押し付けた教育をした
韓国の子ども達のことです」
キム・ジョンソブさん

たわけです。杉山先生が韓国で日本語を國で教えた時に、日本語のことを誰にも、友だちに思つてもらおうとも話していませんでした。書けないハモリもお金も金をもらず、韓国へ